



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 (株)東京放送ホールディングス  
コード番号 9401 URL <http://www.tbsholdings.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 俊爾  
問合せ先責任者 (役職名) 経理局経理部長 (氏名) 津久井 直也

TEL 03-3746-1111

四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	83,839	△1.5	4,159	55.3	6,446	46.5	3,962	31.9
27年3月期第1四半期	85,119	△0.6	2,678	△39.2	4,399	△23.1	3,004	7.2

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 5,171百万円 (△51.5%) 27年3月期第1四半期 10,652百万円 (△10.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	22.73	—
27年3月期第1四半期	18.57	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	650,793	459,326	68.5
27年3月期	653,732	456,118	66.7

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 445,788百万円 27年3月期 435,789百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		9.00	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	172,000	0.9	5,800	20.4	7,800	19.0	3,500	△47.4	20.08
通期	352,000	1.2	16,000	1.7	19,200	1.5	9,500	△25.8	54.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	190,434,968 株	27年3月期	190,434,968 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	16,037,888 株	27年3月期	28,404,517 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	174,364,041 株	27年3月期1Q	161,844,942 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	9
㈱TBSテレビ第1四半期事業収入の内訳 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

日本銀行の「金融経済月報」によれば、わが国の景気は緩やかな回復を続けております。中でも個人消費は、雇用・所得環境の着実な改善を背景に底堅く推移し、設備投資もまた企業収益が改善するなかで緩やかに増加しております。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高838億3千9百万円（前年同期比1.5%減）、営業利益41億5千9百万円（同55.3%増）、経常利益64億4千6百万円（同46.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は39億6千2百万円（同31.9%増）となりました（なお、当第1四半期連結累計期間より、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております）。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### <放送事業セグメント>

放送事業セグメントの当第1四半期連結累計期間の売上高は515億8千8百万円（前年同期比4.3%減）、営業利益は、17億2千9百万円（同64.1%増）となりました。

放送事業の主力である株式会社TBSテレビの当第1四半期連結累計期間のタイムセールスは、レギュラーベースでは前年並みの売上を確保したものの、前年の「2014 F I F Aワールドカップ ブラジル」に匹敵する規模の大型単発番組がなかったこともあり、前年同期比で6.6%減となりました。スポット収入は、プライム帯の視聴率向上に伴い在京5局間の売上シェアは向上しましたが、広告主の関東地区投下量が大きく減少したため、前年同期比で3.0%減となりました。

株式会社BS-TBSは、タイム収入は前年を割り込んだものの、スポット収入、ショッピング収入が好調で、営業収入は前年同期比で1.0%増となりました。一方、営業利益では、マスター設備減価償却費の影響は前年より軽減されましたが、番組制作費等の増加により前年同期比29.9%減となりました。

株式会社TBSラジオ&コミュニケーションズは、6月のビデオリサーチ首都圏聴取率調査においてもトップを記録し、平成13年8月調査以来、まる14年・84期連続で首都圏ラジオ首位の座を守り続けております。ラジオを取り巻く環境は依然厳しいものがありますが、コストコントロールを徹底するとともに聴取者の期待に応えてまいります。

#### <映像・文化事業セグメント>

映像・文化事業セグメントの当第1四半期連結累計期間の売上高は283億9千万円（前年同期比3.6%増）、営業利益4億9千1百万円（前年同期は3億2千5百万円の営業損失）となりました。

映画事業では、5月1日公開の映画「ピリギヤル」（出演：有村架純、監督：土井裕泰）が、興行収入約27億円、220万人を動員する好成績となりました。催事・興行では、3月から6月まで国立科学博物館にて「大アマゾン展」を開催し約27万人を集めたほか、同時期に国立西洋美術館にて「グエルチーノ展」を開催しました。また、赤坂A C Tシアターにて4月に宝塚歌劇宙組公演ミュージカル「TOP HAT」を上演し、5月にはドラマ「TAKE FIVE」を舞台化し、いずれも好評を博しました。

メディアビジネス関連では、CS事業において、今季好調の横浜D e N Aベイスターズ主催公式戦全試合放送に加え、「バドミントン世界国別対抗戦スディルマンカップ2015」を独占生中継するなど、スポーツ強化の戦略が大幅な加入者獲得につながり、TBSチャンネル2が契約世帯数500万件を達成しました。その他、DVD事業ではドラマ「ごめんね青春！」が好調なセールスを記録し、海外事業においても堅調に売上を伸ばしました。

スタイリングライフグループの中核である小売事業の「プラザスタイルカンパニー」は、前年の消費税増税直後の需要減少の反動により、また、化粧品事業も一般向け流通商品が好調に推移し、前年同期比で増収増益となりました。

#### <不動産事業セグメント>

不動産セグメントの当第1四半期連結累計期間の売上高は38億5千9百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益19億3千4百万円（同0.9%減）となりました。

平成20年2月に開業した赤坂サカスですが、各種の興行や「Sacas広場」で開催される様々なイベントを通じて文化・エンタテインメントの発信地としての人気を確立しております。今後もTBSグループや番組をより身近に感じていただくための体験イベントの開催などに加えて、赤坂の街と連動した地域密着イベントにも力を注ぎ、放送文化の発信地としての地位を不動のものとすることを目指してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は6,507億9千3百万円で、前連結会計年度末に比べて29億3千8百万円の減少となりました。保有する株式の含み益の増加等により投資有価証券が14億5千8百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が43億9千9百万円減少、有形固定資産、無形固定資産が減価償却等により13億3千3百万円減少したこと等によります。

(負債)

負債合計は1,914億6千7百万円で、前連結会計年度末に比べて61億4千5百万円の減少となりました。未払金が6億7千2百万円増加、保有する株式の時価の上昇に伴い繰延税金負債が6億4千4百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が40億4千万円減少、未払法人税等が23億2千万円減少したこと等によります。

(純資産)

純資産合計は4,593億2千6百万円で、前連結会計年度末に比べて32億7百万円の増加となりました。株式交換等により自己株式が160億9百万円減少、資本剰余金が90億7千1百万円減少、非支配株主持分が67億9千万円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や配当金の支払い等により利益剰余金が差し引き20億2千1百万円増加、その他有価証券評価差額金が10億6百万円増加したこと等によります。

この結果、自己資本比率は68.5%、1株当たりの純資産は2,556円17銭となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上、利益とも、概ね期首の想定範囲内で推移いたしました。

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間、通期ともに、平成27年5月12日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	55,773	20,005
受取手形及び売掛金	38,309	33,910
有価証券	1,206	36,205
商品及び製品	7,353	7,879
番組及び仕掛品	7,759	8,104
原材料及び貯蔵品	589	606
前払費用	11,124	11,595
繰延税金資産	3,381	2,310
その他	5,733	7,206
貸倒引当金	△104	△92
流動資産合計	131,127	127,731
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	196,995	196,466
減価償却累計額	△95,923	△96,642
建物及び構築物 (純額)	101,072	99,823
機械装置及び運搬具	89,121	88,468
減価償却累計額	△79,988	△78,954
機械装置及び運搬具 (純額)	9,133	9,513
工具、器具及び備品	27,858	28,219
減価償却累計額	△25,333	△25,548
工具、器具及び備品 (純額)	2,524	2,670
土地	84,010	84,011
リース資産	6,850	6,807
減価償却累計額	△4,392	△4,457
リース資産 (純額)	2,458	2,350
建設仮勘定	3,904	3,785
有形固定資産合計	203,104	202,154
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	3,755	3,488
のれん	21,699	21,617
リース資産	180	159
その他	1,598	1,585
無形固定資産合計	27,234	26,850
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	276,383	277,842
長期貸付金	292	280
繰延税金資産	1,995	1,880
長期前払費用	446	457
その他	13,484	13,905
貸倒引当金	△337	△309
投資その他の資産合計	292,265	294,057
固定資産合計	522,604	523,062
資産合計	653,732	650,793

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,716	28,675
短期借入金	200	200
1年内返済予定の長期借入金	1,200	1,200
1年内償還予定の社債	—	30,000
未払金	9,495	10,168
未払法人税等	3,752	1,431
未払消費税等	3,688	1,776
未払費用	5,481	3,464
役員賞与引当金	107	22
その他の引当金	1,634	1,107
その他	4,796	8,164
流動負債合計	63,072	86,211
固定負債		
社債	30,000	—
長期借入金	23,600	23,600
環境対策引当金	120	120
退職給付に係る負債	14,942	15,079
リース債務	893	834
繰延税金負債	50,486	51,131
その他	14,498	14,491
固定負債合計	134,541	105,256
負債合計	197,613	191,467
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	54,986	54,986
資本剰余金	59,523	50,451
利益剰余金	244,714	246,735
自己株式	△36,749	△20,740
株主資本合計	322,474	331,433
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112,309	113,315
繰延ヘッジ損益	663	691
為替換算調整勘定	57	72
退職給付に係る調整累計額	285	274
その他の包括利益累計額合計	113,315	114,354
非支配株主持分	20,328	13,538
純資産合計	456,118	459,326
負債純資産合計	653,732	650,793

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	85,119	83,839
売上原価	60,000	58,195
売上総利益	25,119	25,643
販売費及び一般管理費	22,440	21,483
営業利益	2,678	4,159
営業外収益		
受取利息	10	9
受取配当金	1,647	2,120
持分法による投資利益	303	286
その他	189	172
営業外収益合計	2,150	2,588
営業外費用		
支払利息	241	196
固定資産圧縮損	32	—
固定資産除却損	32	28
その他	123	76
営業外費用合計	430	301
経常利益	4,399	6,446
特別利益		
投資有価証券売却益	411	43
特別利益合計	411	43
特別損失		
投資有価証券評価損	328	—
特別損失合計	328	—
税金等調整前四半期純利益	4,482	6,489
法人税、住民税及び事業税	481	875
法人税等調整額	1,072	1,474
法人税等合計	1,554	2,349
四半期純利益	2,928	4,139
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△76	177
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,004	3,962



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	2,928	4,139
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,832	1,010
繰延ヘッジ損益	△73	35
為替換算調整勘定	△18	14
退職給付に係る調整額	△0	△17
持分法適用会社に対する持分相当額	△15	△11
その他の包括利益合計	7,724	1,031
四半期包括利益	10,652	5,171
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,744	5,001
非支配株主に係る四半期包括利益	△92	169

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年4月1日を効力発生日として当社を株式交換完全親会社とし、株式会社BS-TBSを株式交換完全子会社とする株式交換を実施し、当社が保有する自己株式12,314,784株を本株式交換による株式の割当に充ていたしました。当該株式交換を主因として、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金が9,071百万円減少、自己株式が16,009百万円減少しております。この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本剰余金が50,451百万円、自己株式が20,740百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注2)
	放送	映像・文化	不動産	計		
売上高						
外部顧客への売上高	53,888	27,394	3,836	85,119	—	85,119
セグメント間の内部売上高又は 振替高	346	825	1,412	2,584	△2,584	—
計	54,235	28,220	5,248	87,704	△2,584	85,119
セグメント利益又は損失 (△)	1,054	△325	1,952	2,681	△2	2,678

(注) 1. セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注2)
	放送	映像・文化	不動産	計		
売上高						
外部顧客への売上高	51,588	28,390	3,859	83,839	—	83,839
セグメント間の内部売上高又は 振替高	409	763	1,397	2,570	△2,570	—
計	51,998	29,154	5,256	86,409	△2,570	83,839
セグメント利益	1,729	491	1,934	4,156	3	4,159

(注) 1. セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

(株)TBSテレビ第1四半期事業収入の内訳

(単位：百万円)

	前第1四半期 (26.4.1~26.6.30)	当第1四半期 (27.4.1~27.6.30)	増減		前事業年度 (26.4.1~27.3.31)
	金額	金額	金額	増減率	金額
テレビ	46,522	44,418	△2,103	△4.5%	180,951
タイム・番組制作	21,668	20,237	△1,431	△6.6%	85,189
スポット	21,867	21,215	△652	△3.0%	83,849
その他	2,985	2,966	△19	△0.6%	11,912
事業	5,811	6,096	285	4.9%	25,413
不動産	744	744	△0	△0.1%	2,970
合計	53,078	51,259	△1,818	△3.4%	209,335